



# 校長室だより



吉野川市立鴨島小学校  
校長室だより 第9号  
令和6年12月1日

## 年の瀬を迎えて～残り15日間の登校日をより確かなものに～

師走（12月）になりました。早いもので大晦日、お正月まであと1か月。そして、「辰：たつ」から「巳：へび」へとバトンタッチが行われます。

さて、「実りの秋」、「充実の2学期」を目指して取り組んで参りましたが、本日の「鴨島地区人権フェスティバル」での子供たちの発表ぶりを見て、確かな成長を遂げてきていることを実感しました。これも保護者の皆様、地域の方々のお陰であります。これまでの御支援に改めて感謝を申し上げます。

終業式まであと15日。一日一日を大切に、今年の締めくくりに向け一生懸命がんばります！



## 人権週間 12月4日～10日

### みんなでいじめ問題を考える日 12月17日

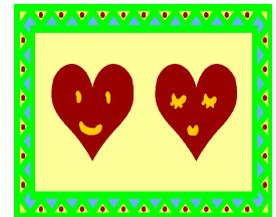


12月4日から10日までは「人権週間」です。この期間は、人権の大切さについて改めて考え、行動する機会として、全国でさまざまな取り組みが行われています。本校においても、人権フェスティバルに引き続き、今後も人権学習や関連行事をしっかりと進めてまいります。

また、12月17日は県教育委員会が定めた「みんなでいじめ問題を考える日」となっています。この日は、子供たちがいじめ問題を自分のこととして捉え、解決に向けて主体的に取り組む態度を育むことを目的としています。本校でも、その日に全学級でいじめ防止に関する学習を実施する予定です。具体的には、ビデオ視聴や読み物資料を用いた学習を行った後、子供たち同士で話し合いを深める活動を行います。この取り組みを通じて、「いじめは絶対に許さない」という意識を全校で共有していきます。

なお、先日の県校長会において、「いじめ問題への的確な対応に向けた警察との連携等の徹底について」県警から連絡がありました。警察と日常的に情報共有や相談を行うことができる連携体制の構築と、重大ないじめ事案につながるおそれのある行為については、警察に相談・通報を行うなど連携しながら対応してほしい等のお話がありました。

人権教育は、全ての教育活動の中で、子供たちの発達段階に合わせて内容を工夫しながら計画的に行っています。「生活に生きて働く人権教育」をテーマとして、日常生活の中で人権の大切さを実感し、それを具体的な行動につなげることを目指しています。



## ～第2学期のがんばりや成長を振り返って～

第2学期は、「鴨島小スポーツフェスティバル」「鴨島地区人権フェスティバル」の2大イベントが行われ、たくさんの方々にご子供たちのがんばりや成長を見ていただきました。この2学期を通じて積み重ねた経験は、確かな自信となって次のステップにつながると思います。

